

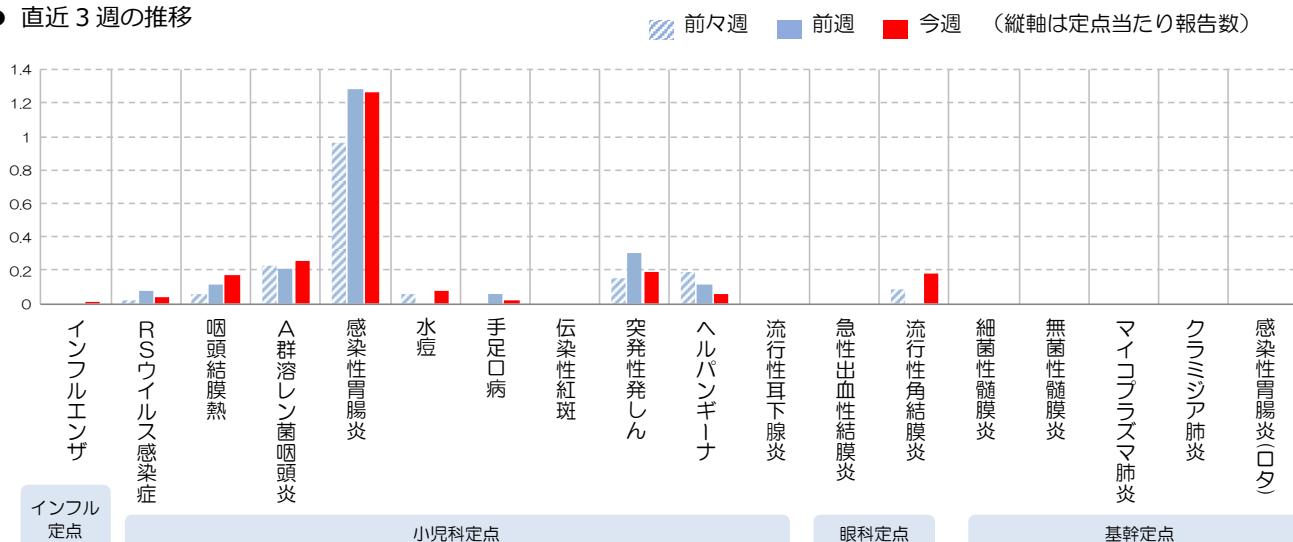
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生報告数に減少傾向がみられます。
- つつが虫病の発生報告数に増加傾向がみられます。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 8例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2例
- 4類感染症：つつが虫病 5例、レジオネラ症 1例

5類感染症：水痘(入院例)1例、梅毒 2例
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 24例(11/8~11/14(陽性確定日による集計))

トピック：つつが虫病

つつが虫病は、ダニの一種つつが虫によって媒介される感染症です。岐阜県では例年10月から11月にかけて発生報告数が急増し、本年も増加傾向がみられます。そのため、つつが虫が息息する田畑や山林、草むらなどで活動する際は、肌を露出しない等の感染予防対策を行いましょう。また万一これらの場所で活動した数日後に高熱が出て発疹がみられる場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

病原体を持ったつつが虫の幼虫は体長0.2ミリほどです。肉眼ではほとんど見えません。



こんな時に注意！

- ・畑仕事 ・山での作業
- ・庭仕事 ・草刈り
- ・山の散策や散歩

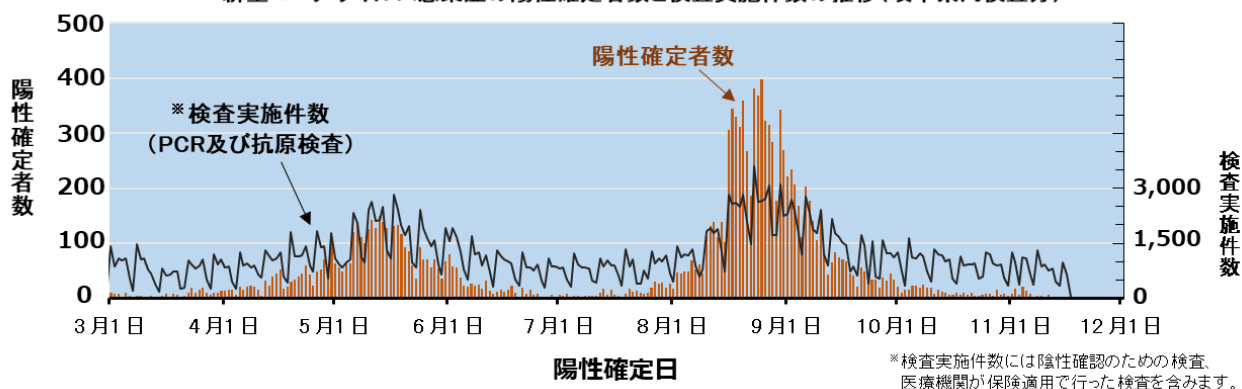
トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は18,897人(県外居住者2,955人含む)となりました(令和3年11月18日17:00現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると次頁のようになります。

つつが虫の発生報告数(累計)



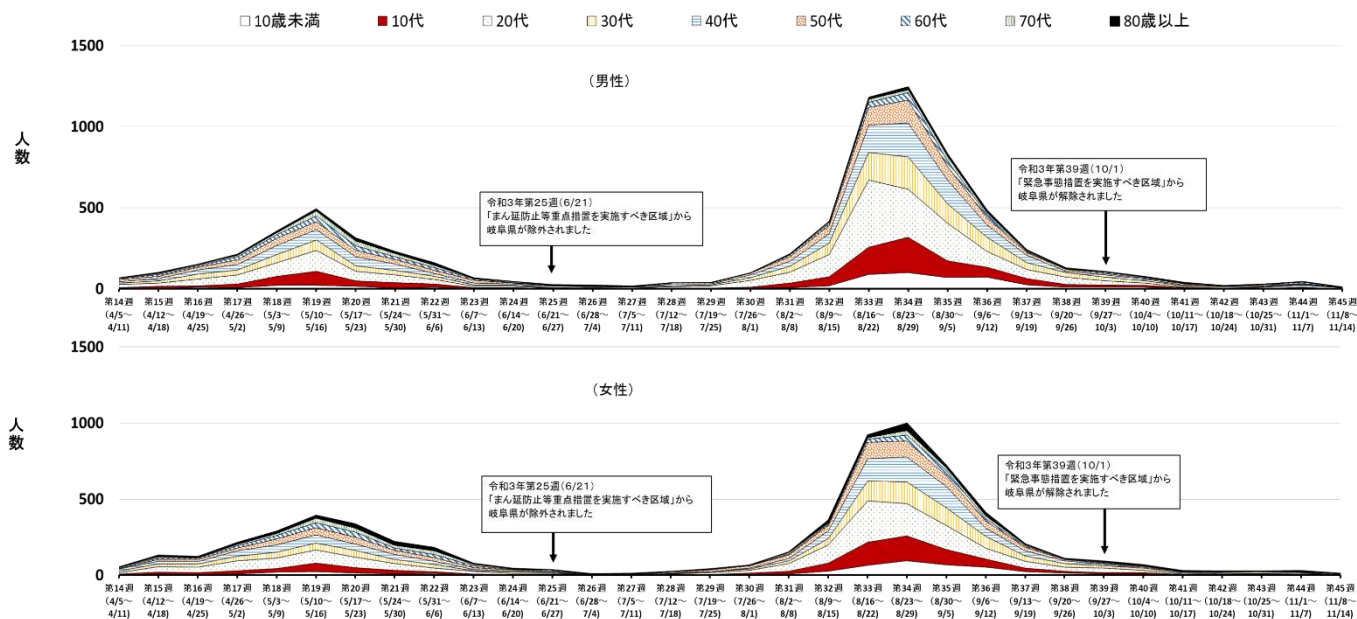
新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



*検査実施件数には陰性確認のための検査、医療機関が保険適用で行った検査を含みます。

令和3年第45週の報告数は24人であり、先週の報告数78人から減少しました。第41週以降、報告数は80人以下の状態が続いていますが、局地的にクラスターが発生するなど、感染再拡大の可能性はなお残っています。今後リバウンドが起こらぬよう、感染者数をできるだけ減少させるために、引き続き感染防止対策にご協力をお願いいたします。密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを適切に着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、多人数での長時間に及ぶ会食を避け、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での感染対策をよろしくをお願いいたします。

第4波後の岐阜県における陽性確定者発生数の推移(週別・年代別)



(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2021年11月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密（密閉・密集・密接）の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人々が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）